

第2回
瀬戸内・松山
写真俳句
コンテスト

主催：松山市・朝日新聞社・朝日カルチャーセンター

寒晴や太古よりある波の音

愛媛県
神楽坂リンド



撮影地：新居浜（池田池）

自由句部門
最優秀賞



撮影地：宮島

武士の世を造らんと舞う冬の海
愛媛県 大塚紳哉



撮影地：越前海岸

ど
の
人
も
辛
さ
は
同
じ
春
北
風

福
井
県
木
村
れ
い
子

秋の夕日はつれなくも過ぎにけり

青森県 嶋川龍雄



撮影地：青森県深浦町



撮影地：出雲市

のどぐろの味のたんぱく神有月

北海道 仁和亮



撮影地：岡山（瀬戸内海）

遊覧の瀬戸内海や秋驟雨

兵庫県 近成恭司

寒風や息子に譲る渡し船

東京都 村上ヤチ代



課題写真：三津



課題写真：道後温泉 湯釜

ねんぶつとじゅもんの違ひ鉦たたき
岐阜県 板垣道代



課題写真：坊っちゃん列車

どの人も桜の駅の乗車券

奈良県 水谷あづさ



課題写真：双海町

助手席のもうサーファーとなり
鳥取県 門脇かずお



課題写真：松山市総合公園

蒼空や皇帝ダリア君臨す

兵庫県 岸野孝彦



課題写真：岩城島

冬ざれの港の街に立つゴジラ

京都府 福井敦男

大空を仰ぎて子らの遠足日

北海道 高橋まりえ

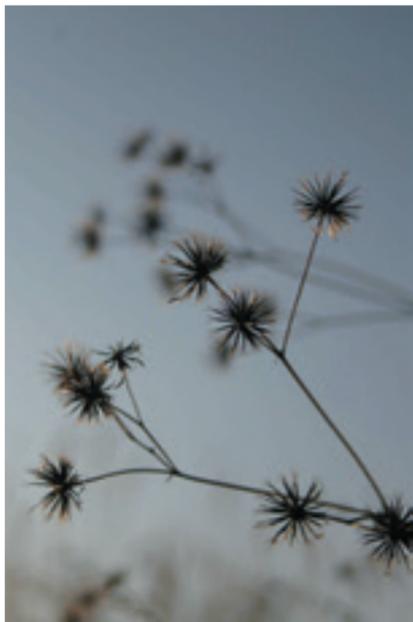


課題写真：松山城



課題写真：松山市新玉児童館

ここで待ちます地面にはたんぼぼ
愛媛県 奥村美香



課題写真：重信川河川敷

寂しさに焦点は無し春を待つ

愛媛県 栗田謙



写真①入賞作品

ロザリオを置いて初湯の平らかな

奈良県 水谷あづさ

やはらかき湯の落つる音秋刻む

滋賀県 野村 怜子



写真②入賞作品

仏壇の吊り広告や菊日和

岐阜県 板垣 道代

坊ちゃんの秋晴れ乗せてやって来し

滋賀県 野村 怜子

妻よりも明治を愛す瀬祭忌

鳥取県 門脇かずお

秋景色レトロ列車が夢とばす

岡山県 佐藤 邦夫

坊っちゃんが松山良いとこ案内中

兵庫県 大窪誠一郎



写真③入賞作品

夕映えの海にゆだねむ秋思ひ

兵庫県 安井 文代

伊予の春波の裏より立ち上がる
奈良県 水谷あづさ
五時限の社会眠たし鳥渡る
岐阜県 板垣 道代

思ひ出も寄せては返し秋惜む

滋賀県 野村 怜子

汐満ちて靴流さるる磯あそび

熊本県 貝田ひでを



写真④入賞作品

待つことも親の役わりふゆさうび

岐阜県 板垣 道代

思ひ出を綴り合わせて秋うらら

滋賀県 野村 怜子

石偶のまなざし遙か海かなた

兵庫県 安井 文代

ほとばしる血潮の行方瀬祭忌

佐賀県 古賀由美子

唇の朱は失わず冬に入る

香川県 田岡 弘

創造を補完している小春かな

東京都 長峯 雄平

遺伝子の組み合わせ解く春の昼

福岡県 宗澤 美子

さよならと目と目で話す秋の暮

群馬県 服部千鶴子

目覚めれば花のあるじとなりにつけり

奈良県 水谷あづさ

あかぎれを会話で埋める午後3時

埼玉県 野沢美樹子

追伸になほ秋のこと子規のこと

京都府 小見 伸雄

冬ぬくし個性の違ふ人群れる

神奈川県 池田 功

公園に未知の人影虎落笛

東京都 本田 隆道

混沌のなせる芸術冬日和

福岡県 赤松 桔梗



写真⑤入賞作品

起重機の影を伸ばして冬めける

滋賀県 野村 怜子

吊り上げる未来は重き水鏡

千葉県 小田中準一

冬空もなんの力込めている

香川県 田岡 弘

龍天に登る郷里に舵を切る

北海道 黒田 美貴

手旗振る父の額に光る汗

北海道 高橋まりえ
造船のクレーン天突く空凍てし

愛媛県 片岡 祥子

島の子の挙手洗刺や秋の雲

神奈川県 所 健一

雪催いクレーンは海を向いたまま

東京都 林 善隣

また冬の来たとつぶやくキリンかな

京都府 小見 伸雄



写真⑥入賞作品

しろたへの冬日集めて天守閣

岐阜県 板垣 道代

晩秋や天守夢見ることもある

大阪府 熱川 英明

甲冑の紐解きたくなる小春

東京都 長峯 雄平

松山や春雲のゆく大天守

北海道 黒田 美貴

竜王戦両者穴熊神無月

福岡県 宗澤 美子

帰省してすぐ「たたいま」と城へ言う

東京都 本田いづみ

ちぎり絵のやうに雲置く秋の城

奈良島 水谷あづさ
秋雲の白より白き天守閣

東京都 林 善隣

天高しおと応ふる十五万

京都府 小見 伸雄

冬日和城の蜚の上の雲

福岡県 赤松 桔梗



写真⑦入賞作品

吉報にはずむ航跡春の潮

福岡県 宗澤 美子

冬空を捕まえに行く汽笛かな

東京都 長峯 雄平

渡し場に残る古き碑葦の角

熊本県 貝田ひでを

待春のお好み焼きを食へに行く

愛媛県 片野 寛美

対岸に囲碁友達や日脚伸ぶ

愛媛県 谷本 則子

実技検定其の二海苔網迂回せよ

愛媛県 矢川 里美

水の秋市道高浜二号線

愛媛県 奥村 美香

青北風やふるさと少し遠くなり

岡山県 信安 淳子
サイダーをぐぐいと空けて着岸す

兵庫県 松下 弘美

帰省子を渡す小舟や港町

山口県 山縣 敏夫

わが胸に男勝りの三津の冬

兵庫県 豊原 清明

花人を乗せて渡しに行き帰り

愛媛県 大塚 めろ

春光をハッピーエンドへと渡る

愛媛県 奥村 幸二



写真⑧入賞作品

鯛に臍ドーナツに穴ある不思議

愛媛県 片野 寛美

路地に子のおふれ返れよ石鹼玉

愛媛県 武知 眞美

待春のウルトラマンになりたき子

岐阜県 板垣 道代

東風吹いてドーナツ贈る誕生日

福井県 木村れい子

飛んでつた風船の家見つけたよ

東京都 台所のキフジン

春一番とぶんとペンキくぐる刷毛

愛媛県 矢川 里美

ケンケンパあのころ夢は弾んでた

埼玉県 岸 保宏

彩を上つてゆけば春の空

兵庫県 松下 弘美

生まれ変わりたるタイヤや春隣

岡山県 若狭 昭宏

門限を守り戻る子冴返る

東京都 杉本とらを

月影は忍者の名前夏休み

愛媛県 奥村 幸二



写真(9)入賞作品

追憶の風吹くばかり枯野道

佐賀県 古賀由美子

星月夜億光年行汽車に乗る

福岡県 宗澤 美子

枯れ色に染まるも花よ勘二郎

東京都 中村 有史

棘のある心あなたが癒す冬

東京都 長峯 雄平

火の匂ひ微かに枯野暮れ初むる

愛媛県 片野 寛美

小雪舞ふ抱きたいほどにお母さん

愛媛県 武知 眞美

空見上ぐどろぼう草にもある秋思

愛媛県 江戸 幸子
せせらぎに母の声聞く秋の暮
北海道 高橋まりえ

愛媛県 谷本 則子
片方の手袋置いて行く河原

愛媛県 矢川 里美
凍雲や股間へ垂れる野犬の尾

愛媛県 古殿 草子
未知の地にいつか根付きて春を待つ

奈良県 水谷あづさ
秋風やしやがめば水の匂ひして
捨て犬に尻尾振らるるクリスマス

愛媛県 渡辺 瀑
河原には今も昭和のありて冬

愛媛県 久保田牡丹
野良猫の二度目の欠伸神の留守

東京都 杉本とらを
太陽が枯野に満ちてくる予感

兵庫県 松下 弘美
凜然と時を待ちたる枯野かな

愛媛県 桑原 涉
草虱まみれとなりし犬を梳く

愛媛県 喜多 景治
草の実や離れ難きは伊予道後

大分県 上田 望



Dogo hot springs well up
the first flush of youth
anew in your veins

Fukuoka

Yuji Hayashi

直訳
道後の湯湧き出でて
思春期の火照りと
血管を蘇らせる



Graduation ceremony
wave after wave after wave
my father's tears

Kagoshima

Kaori Deguchi

直訳 卒業式
繰り返し 打ち寄せる 波のように
父の涙



scent of the ocean--
a flock of seagulls between
cranes in the sky

Poland

Krzysztof Kokot

直訳 潮の香り
鳩の群れが
空に聳えるクレーンの間に



Winter crossing
I pay the ferryman
in sunshine

UK

Tracy Davidson

直訳 冬の渡し
船頭に御礼を渡す
陽射しの中



On the Botchan train
another story released
with little white puffs

USA
Beate Conrad



her swollen lips--
rainwater collects
in a broken cup

New Zealand
Sandra Simpson



A princess scream
in Matsuyama castle
a north wind

Kagoshima
Yuki Nagano



Climbing wall...
the lolipop gang checks
their muscles

Germany
Ramona Linke



Shadow of the castle
standing on tiptoes
in spring light

Shizuoka
Masataka Shimada

第2回 瀬戸内・松山写真俳句コンテスト

写真と俳句を組み合わせた「写真俳句」作品のコンテストです。募集内容は、写真も俳句もオリジナル作品で応募する【自由句部門】、9点の課題写真のいずれかにオリジナル俳句で応募する【課題句部門】【英語俳句課題句部門】の3部門。【海を感じられるもの】を作品テーマに、平成24年9月～平成25年1月20日の募集期間に寄せられた作品は総数1618点にのびりました。

審査は、【写真俳句】の提唱者でもある森村誠一（作家）、夏井いつき（俳人）、デビッド・マクマレイ（国際俳人）、山口亜希子（俳句編集者）、キム・チャンヒ（俳句マガジン「100年俳句計画」編集長）の5名により行われました。

平成25年3月16日、松山市立子規記念博物館にて行われた表彰式には、全国より約200名が参加。作品のスライド上映をみながら森村氏と夏井氏の掛け合いで、優秀賞作品それぞれの魅力が語られました。

